



SOLXYZ

株式会社ソルクシーズ
2025年12月期
個人投資家さま向け説明会資料





- ① ソルクシーズグループの概要
- ② 主な子会社の状況
- ③ ソリューション事例
- ④ 業績・株主還元
- ⑤ 中期経営計画

ソルクシーズグループの概要

会社概要

商号:	株式会社ソルクシーズ (SOLXYZ Co., Ltd.)		
設立:	1981年2月4日		
事業内容:	ソフトウェア開発・運用・保守、組み込みソリューション		
本社所在地:	東京都港区芝浦3-1-21		
資本金:	14億9,450万円(2025/12月末現在)		
決算期:	12月31日		
従業員数	連結:866名 単体:510名 (2025/12月末現在)		
役員:	代表取締役社長 秋山 博紀 常勤取締役 9名、社外取締役 5名、監査等委員会設置		
子会社:	13社		
上場市場:	東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード:4284)		
発行済株式数:	26,820千株(2025/12月末現在)		
主要株主:	(株)ビット・エイ (コメリグループ)	2,640千株	13.09%
	長尾 章	1,119千株	5.55%
	(株)ヤクルト本社	1,060千株	5.25%
	従業員持株会	437千株	2.17%
	その他	8,268千株	49.16%

※2025/12月末現在、自己株式6,648千株を除いて計算



代表取締役社長 秋山 博紀

- 1964年1月25日生
- 1987年1月

当社入社
- 2004年4月

事業推進室長
- 2011年4月

執行役員
- 2011年4月

経営企画室長 兼 事業戦略室長
- 2015年3月

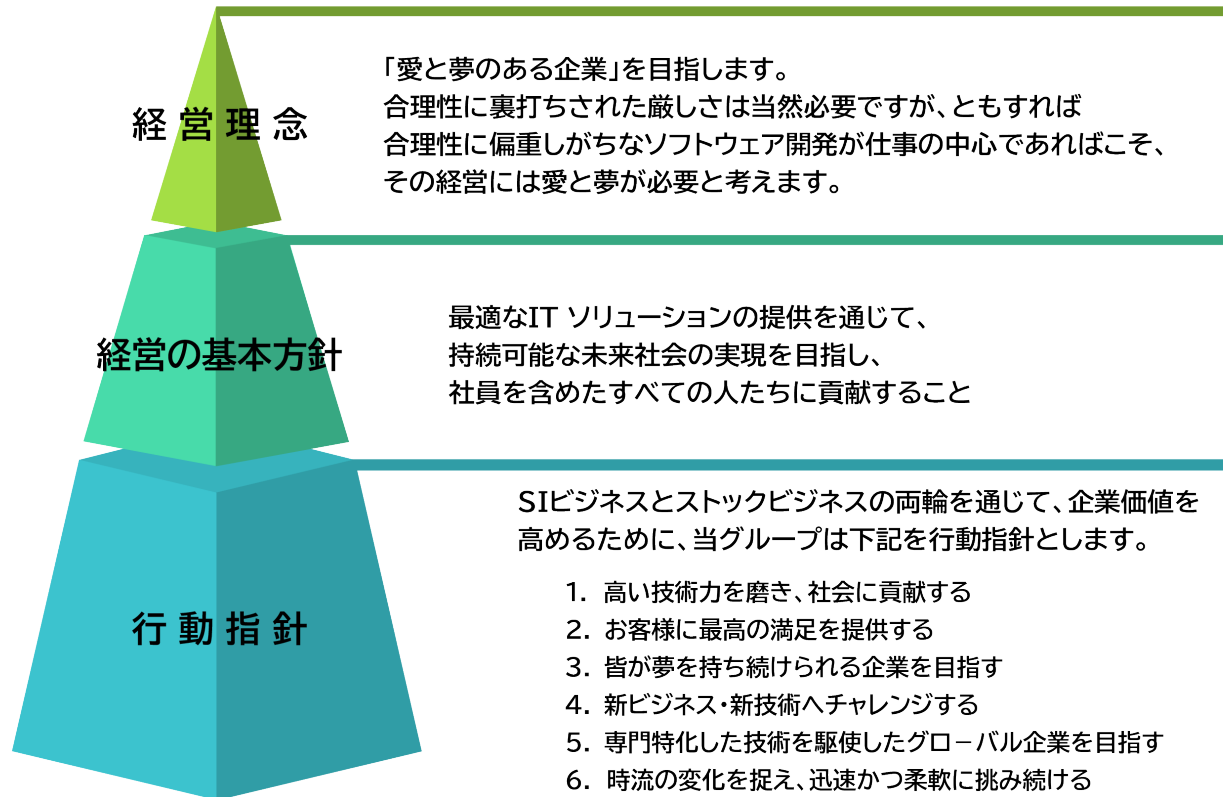
取締役
- 2020年3月

常務取締役
- 2023年3月

代表取締役社長に就任(現任)



サステナビリティ経営を推進し、
お客様、株主様をはじめとする全てのステークホルダーの期待に応え、
半世紀、100年、そして1000年先も
愛され続ける「愛と夢のある企業」を目指してまいります。



100 年、そして 1000 年先も
愛される企業を目指して



成長戦略（収益モデル）



I. 専門店化



業種、業務別に専門特化した
非価格競争力の強化

II. 収益構造の変革

SIビジネス収益	50%
ストック型ビジネス収益	50%

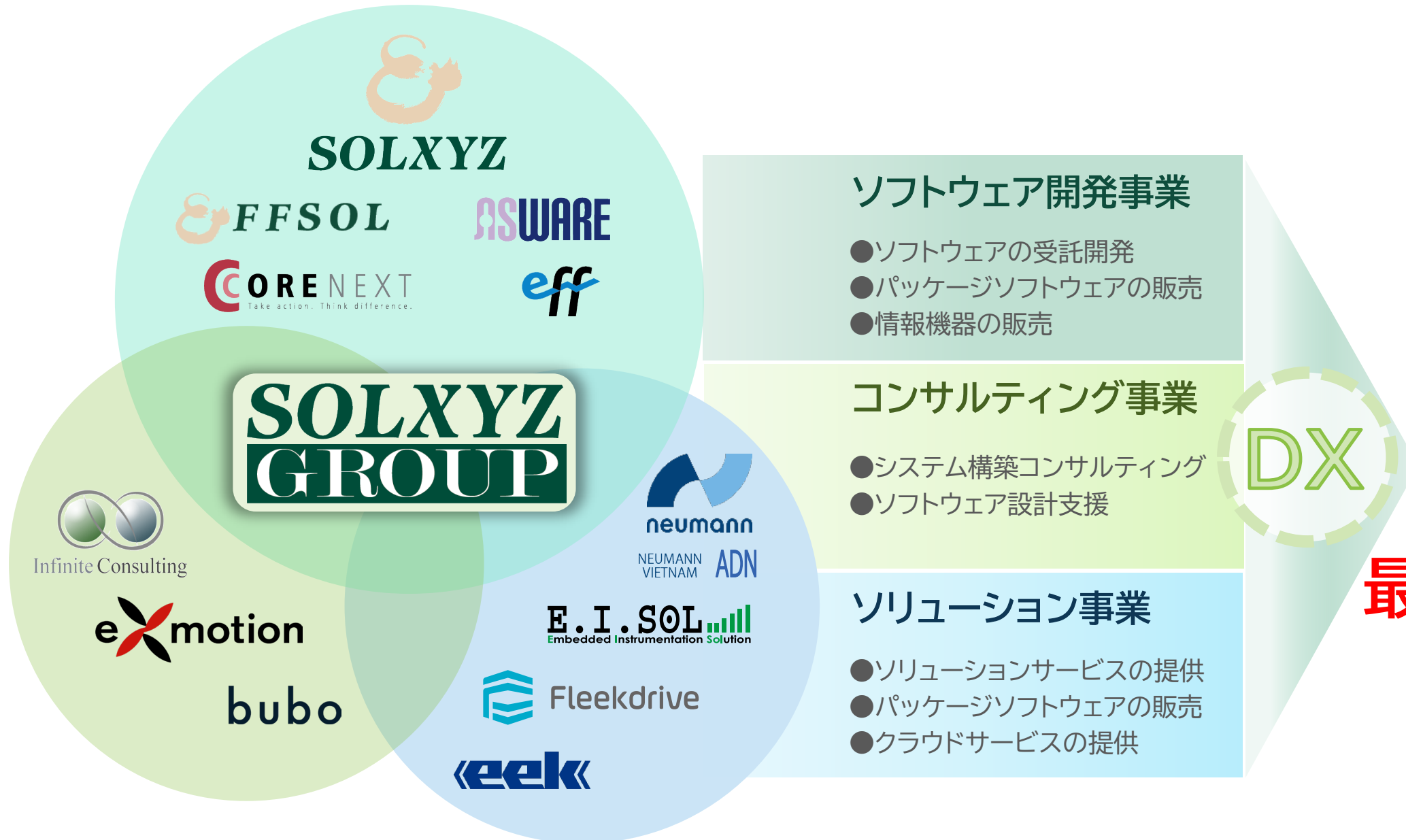
安定した収益基盤の構築を目的に
SIとストックの両輪を対等にする

III. グローバル展開



ASEAN+3のマーケットに対し、
グループ各社の優れた
製品・サービスを展開

ソルクシーズグループの強み

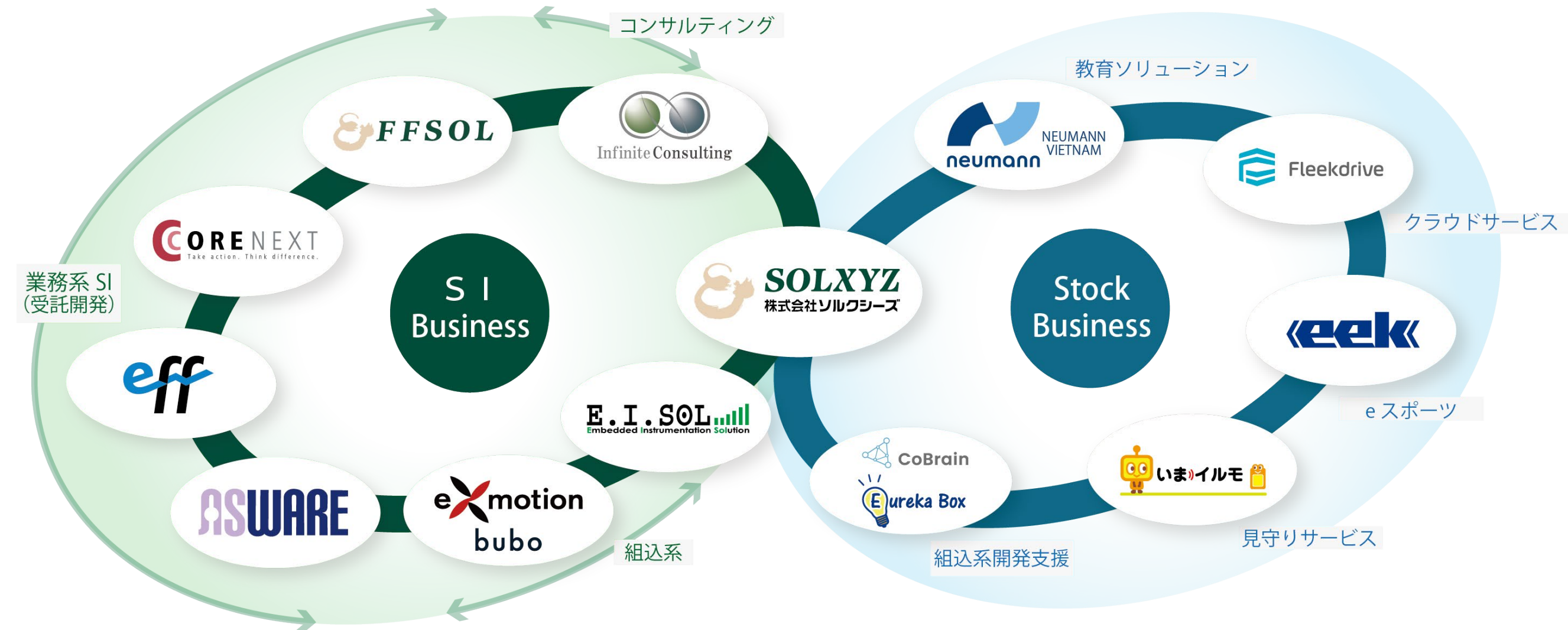


各社の強み
+
連携
=
グループの
最大価値創造

グループ会社の事業領域



ストックビジネスを拡大し、SIビジネスとストックビジネスの収益を50:50に





デジタルトランスフォーメーション(DX)

5つの分野に注力し、既存ソリューションの強化と新規ビジネスの創出を推進



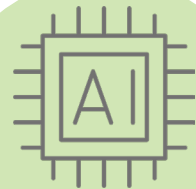
クラウド

- FleekdriveとFleekform
企業向けコンテンツ管理サービス
- Salesforceとの連携機能
電帳法対応に伴う需要拡大



CASE

- CASEやSDV(ソフトウェア・デファインド・ビークル)等の自動車DX支援
- リスキリング支援、シフトレフトなど
新たな顧客課題ソリューションも伸長



AI

- 生成AIを活用した要件定義支援サービス「CoBrain」
開発現場の関係者によるレビュー負荷を軽減し、スムーズな要件定義を後押し
- LLMを活用した社内向けAIシステム「SOLXYZ Assistant(仮)」
セキュリティを重視した設計で社内におけるAIの民主化を促進、社員の生産性向上を目指す
- 資本参加先(株)アックス、(株)サイバーコアの技術の中核にAIソリューションの研究と開発



FinTech

- 国際送金システムやブロックチェーン等SBIグループ企業のシステム開発支援
- 国内のQRコード決済事業者向け、海外向け顧客管理業務等の開発案件参画



IoT

- 「状態監視/予知保全システム」拡大
製造業の人不足を背景にテスト・検査等の自動化が加速
- 航空・宇宙・防衛産業向け計測システム
開発需要が急拡大

主な子会社の状況

主な子会社の状況:ノイマン(自動車教習所システム)



(株)ノイマン



自動車教習所版DXを推進

- 自動車教習所向けの各種ソリューションを開発・提供。主力システムの効果測定 & 学科学習システム「MUSASI」の導入シェアは60%強を占める
- オンライン学科教習ツール「N-LINE」が好調。既存システム（デジタル教習「N-PLUS」）とのクロスセルも伸びる。ドローン講習など他業界への転用も始まる
- デジタル教習原簿「N-reco」などのソリューション販売は好調。オンデマンド学習ツール「N-Stream」や認知機能検査システム「MENKYO」など、新ソリューションの拡販を推進
- ベトナム教習所事業は旺盛な免許取得需要を背景に順調に進行。ソリューション拡販の体制構築を目的にベトナム支社設立（2024年2月）。



主な子会社の状況: エクスモーション(自動車・メディカル)



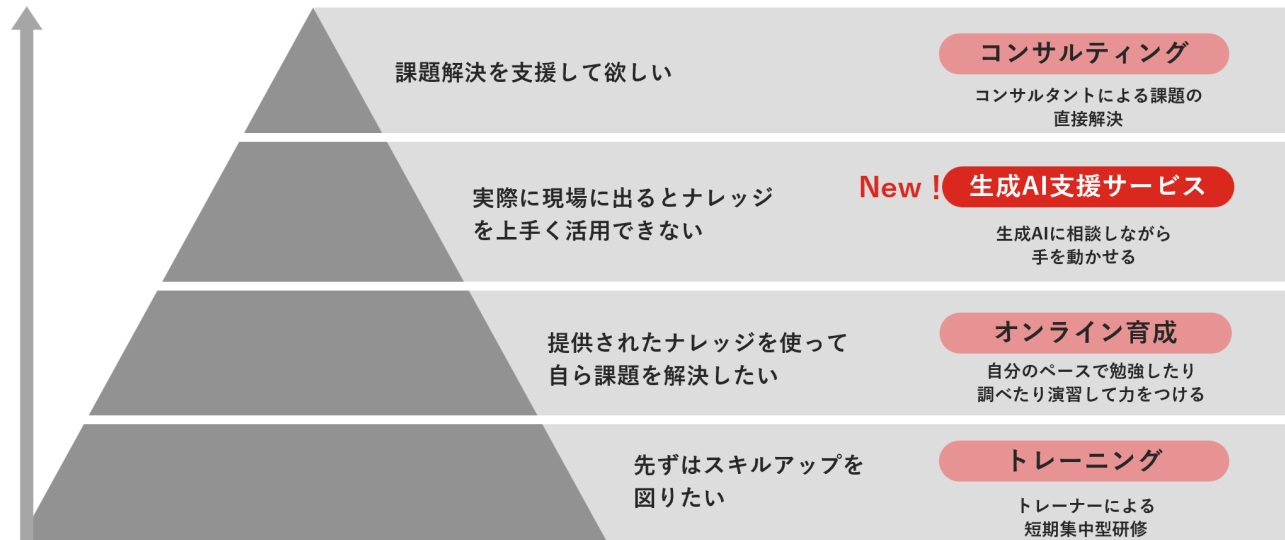
(株)エクスモーション (4394・グロース)



実践型コンサルと人材育成に加え、生成AIを使った開発支援サービスを提供することで、お客様の多様な課題とDXの内製化を支援



課題難易度



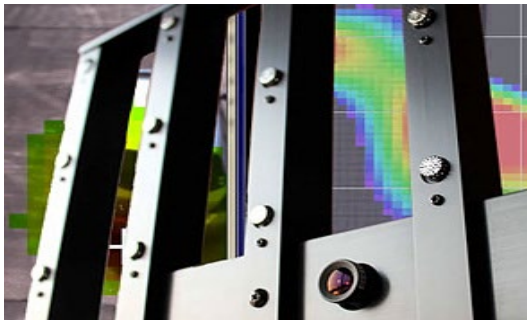
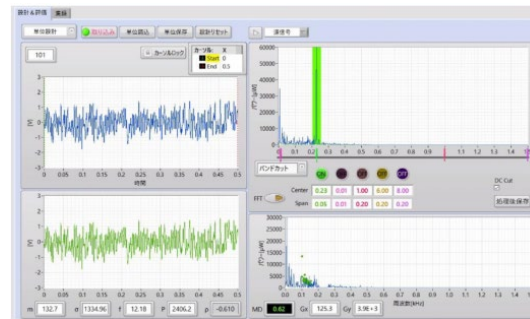
- 組込みソフトウェア開発に特化したコンサルティングファーム。自動運転(CASE)や医療分野に強み
- 生成AI活用サービス「CoBrain」の機能強化や子会社buboの事業拡大への投資を進めながら、**2025年度11月期は売上・利益ともに過去最高を達成**
- オンライン学習サービス「Eureka Box」も契約継続率が大幅に向上し着実に拡大
- 生成AIを活用した開発支援サービスCoBrainは計画を上回る受注を獲得
- M&Aや業務提携を積極的に実施、事業規模拡大を目指す
- ✓ ソフトウェアのテスト・品質向上支援サービスを展開するバルテス(4442)と業務提携(2023年2月)
- ✓ ソフトウェア・システムのテスト業務と品質管理業務を専門とする(株)buboを子会社化(2023年3月)

主な子会社の状況:イー・アイ・ソル(IoT・IIoT・ADG)



(株)イー・アイ・ソル

E.I.SOL 
Embedded Instrumentation Solution



- IoT(IIoT)・組込・制御・計測関連(特にセンサー系)のソリューションに特化したソフトウェア受託開発業。近年は無線・シミュレーション技術に注力
- 航空・宇宙・防衛産業(ADG※)向けセンシングサービスの需要は活発
- 米国に本社を置く計測器・制御メーカーNI(National Instruments)社のパートナープログラムにおいて、2026年も日本国内で最上位ランクのGoldに認定
- 金融向けデータ分析を得意とするSAS社と、製造業向け計測ソリューションを得意とするイー・アイ・ソルがパートナーシップを組み、新たな領域展開を推進
- 社員の全体の6割超が20～30歳代。インターンなどDX人材育成に注力



国立大学法人お茶の水女子大学
共創工学部での出張授業の様子
(2024年12月)

主な子会社の状況：(株)Fleekdrive(クラウドサービス)



Fleekdrive

SaaS型クラウドサービス「フリークドライブ」



- 企業向けに特化したオンラインストレージサービスを展開。
SaaS型のサブスクリプションモデルであり、契約社数や売上高は積み上がりのモデル
- セールスフォース・ドットコムと連携、顧客評価で最高位獲得。
AppExchangeからの引き合いは順調
- 大手メーカーとのAPI、OEM連携にも注力。
裾野を広げた営業展開を推進していく
- **生成AI要約機能を備えた新バージョンをリリース。**
テキストファイル・PDFファイルをAI技術で「要約」と「説明」を生成

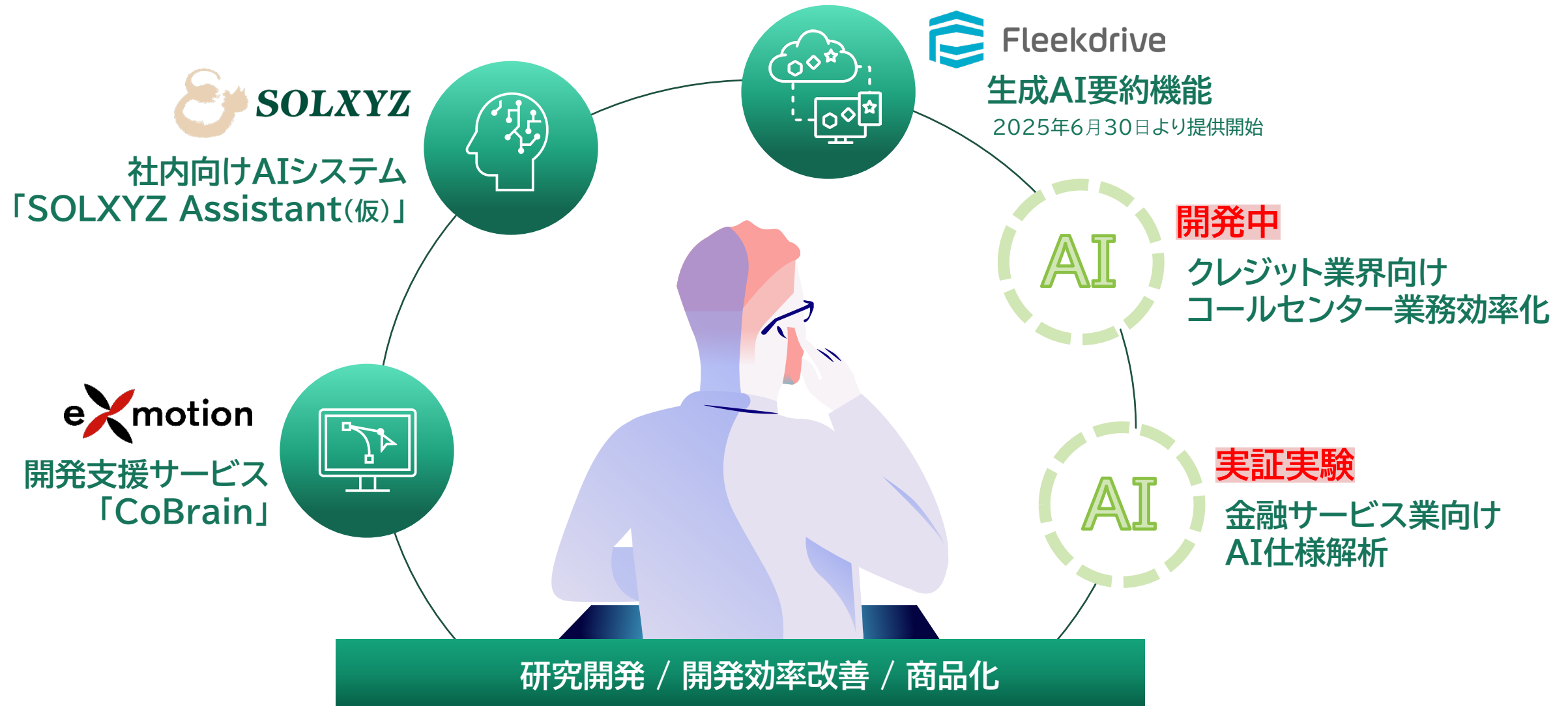
お客様例



ソルクシーズグループの ソリューション事例

ソリューション事例①

ソルクシーズグループのAIソリューション



AI技術開発を推進し、業務効率化と事業領域の拡大を図る

ソリューション事例②

LLM* を活用した社内向けAIシステム「SOLXYZ Assistant(仮)」を開発



- 高度な言語理解と文章生成・会話が可能な社内向けAIシステム「SOLXYZ Assistant(仮)」を独自に開発
- 定型業務の自動化による社員の作業時間削減や、AIとの対話を通じた新たなアイデアや視点の獲得を促進
- 他企業向けソリューションの開発・展開の準備中

SOLXYZ Assistant イメージ図



一般的な対話機能

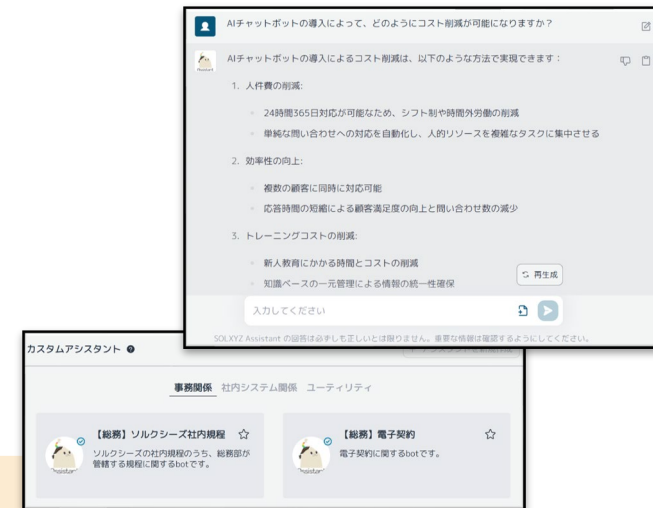
Webブラウザ（専用ページ）を通じたチャット形式でのAI対話機能

- 主な活用方法：
 - ・ 下書きや文面チェック等の文書作成支援
 - ・ アイデア創出サポート など

ナレッジベース アシスタント機能

予め設定したナレッジ・ドキュメント（規定・マニュアル等）に関する社内チャットBOT

- 主な活用方法：
 - ・ 社内文書・規定の即時検索と要約
 - ・ 社内システムやPCセットアップのFAQ
 - ・ 業務関連の質問応答 など



「SOLXYZ Assistant」開発者インタビュー
<https://prt看mes.jp/story/detail/ZrNPXAtG9KB>

*LLM＝大規模言語モデルを意味する人工知能の一種

Copyright 2026 SOLXYZ Co., Ltd. All Rights Reserved.

ソリューション事例③



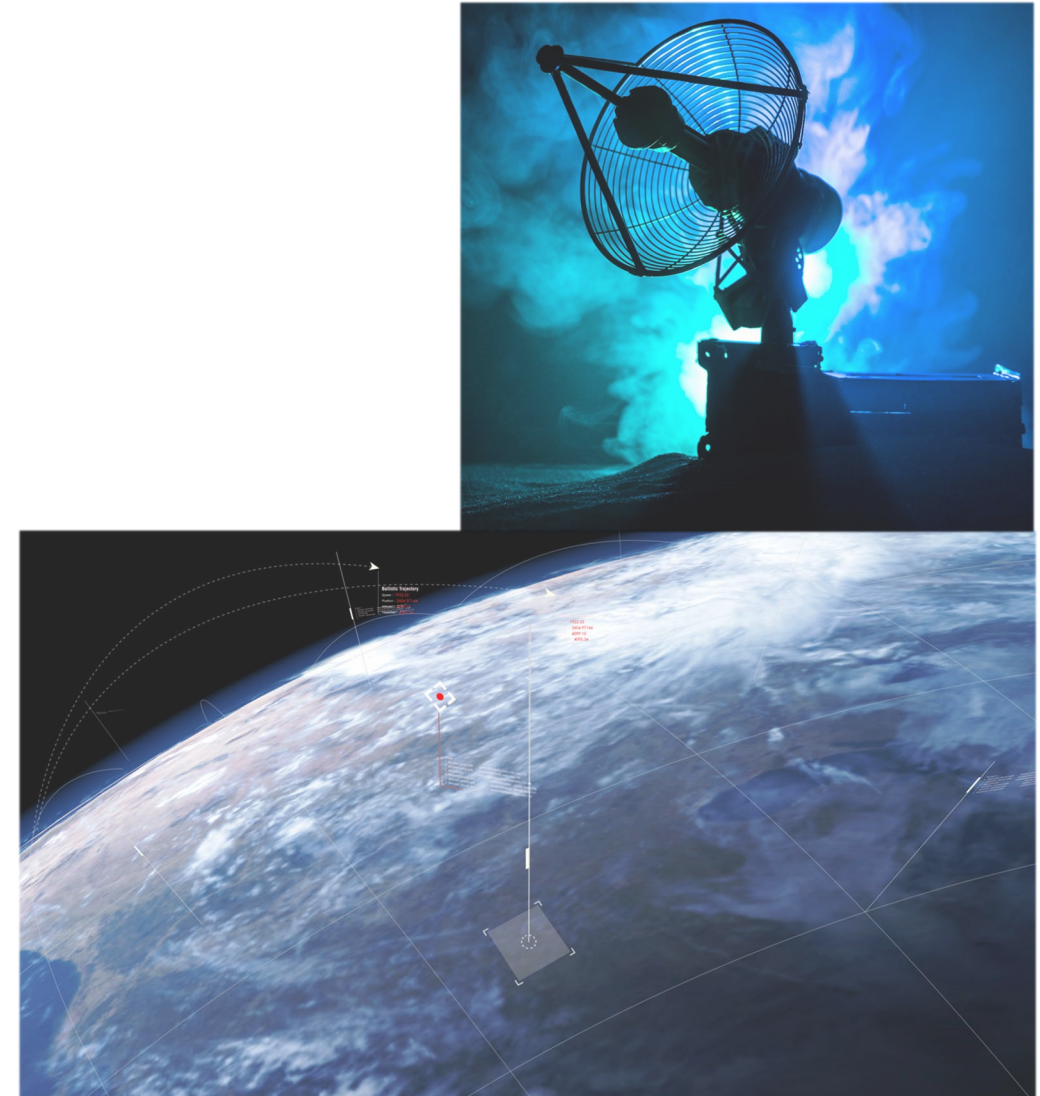
E.I.SOL 
Embedded Instrumentation Solution

航空・宇宙・防衛領域(ADG)のマーケット拡大

航空・宇宙・防衛産業向け ソリューションの提供

イー・アイ・ソルは、世界の計測器、自動テストシステム市場において、トップクラスのシェアと強固なブランド力を持つNI(National Instruments)社の製品をカスタマイズしてオリジナルの計測機器を作っています。近年は、防衛銘柄を含む様々な企業様にデータシステムやシミュレーション用のソフトウェアをご提供しています。

また、「NIパートナープログラム」インテグレータ部門において、2026年も**日本国内で最上位ランクのGoldに認定**されました。



※Aerospace Defense Government

ソリューション事例④



自治体向けeスポーツパッケージを構築、全国展開を目指す

各自治体向けeスポーツパッケージの主な特長

- 施設構築パッケージ： 最適な環境づくりをサポート
- イベントパッケージ： 企画から運営までワンストップで提供
- コーチングパッケージ： 元プロ選手の指導によるスキルアップ支援

※各パッケージは規模や目的、予算、地域特性に応じてカスタマイズ可能

苫小牧市主催第二弾eスポーツイベントをプロデュース「親子で知るゲームのチカラ2025」

地域振興や若者の
交流促進を
目指す自治体にと
って理想的な
ソリューション



左：宮本弁護士のトークショー、右：苫小牧金澤市長によるご挨拶

2025年9月に苫小牧市および苫小牧市教育委員会主催のイベント「親子で知るゲームのチカラ2025」をプロデュースしました。
このイベントはゲームを通じた子どもの能力開発をテーマとしており、苫小牧市とeekの協働は2025年4月に続き2度目の開催となりました。



業績・株主還元



■ 期初の計画を上方修正をしての決算、前期より大幅な増収増益 & 過去最高

…売上高173.5億円で前期比+8.2%、営業利益13.9億円で同+51.7%。増収と収益性の向上が同時進行

■ 企業のDX・IT投資意欲は旺盛で、全事業で増収増益を達成

…主力のソフトウェア開発に加え、投資効果の見え始めたコンサルティング事業、収益性が向上するソリューション事業、全事業で増収

■ 今期(26/12期)も引き続き増収増益を見込む。収益力の向上も進む見込み

…今期は売上高180億円(前期比+3.7%)、営業利益16.0億円(同+14.5%)の計画。
単価の向上や先進領域の獲得による収益力の向上により、利益面は2桁%の増益へ

■ 航空・宇宙・防衛など、先進領域の受注が順調に積み上がる

…高度なセンサー技術を要する先進領域の受注が急増し、受注残も高い水準を維持



損益サマリー(前期比)

- ・売上高は旺盛なDXの需要を捉え、全事業で増収となり、前期より+8.2%の増収で**過去最高を更新**
- ・利益面は収益性の向上、先行投資の平準化、新領域案件の開拓推進により、前期より+50%前後の大幅な増益となり、**過去最高を更新**

(単位:百万円)	2024/12期	売上高比	2025/12期	売上高比	前期比増減率	詳細
売上高	16,041	-	17,359	-	8.2%	全事業、全子会社において増収。金融業界を中心に旺盛な需要を着実に取り込む
売上総利益	3,707	23.1%	4,268	24.6%	15.1%	単価の向上や利幅の高いソリューション事業の収益力強化により、総利益率が前期より1.5pt向上
販売管理費	2,786	17.4%	2,871	16.5%	3.0%	前期と同水準の投資を行ったが、増収効果により売上高比率は前期より減少
営業利益	920	5.7%	1,397	8.0%	51.7%	収益性の向上と販管費の平準化により大幅な増益
経常利益	962	6.0%	1,413	8.1%	47.0%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	562	3.5%	839	4.8%	49.3%	-



損益サマリー(計画比)

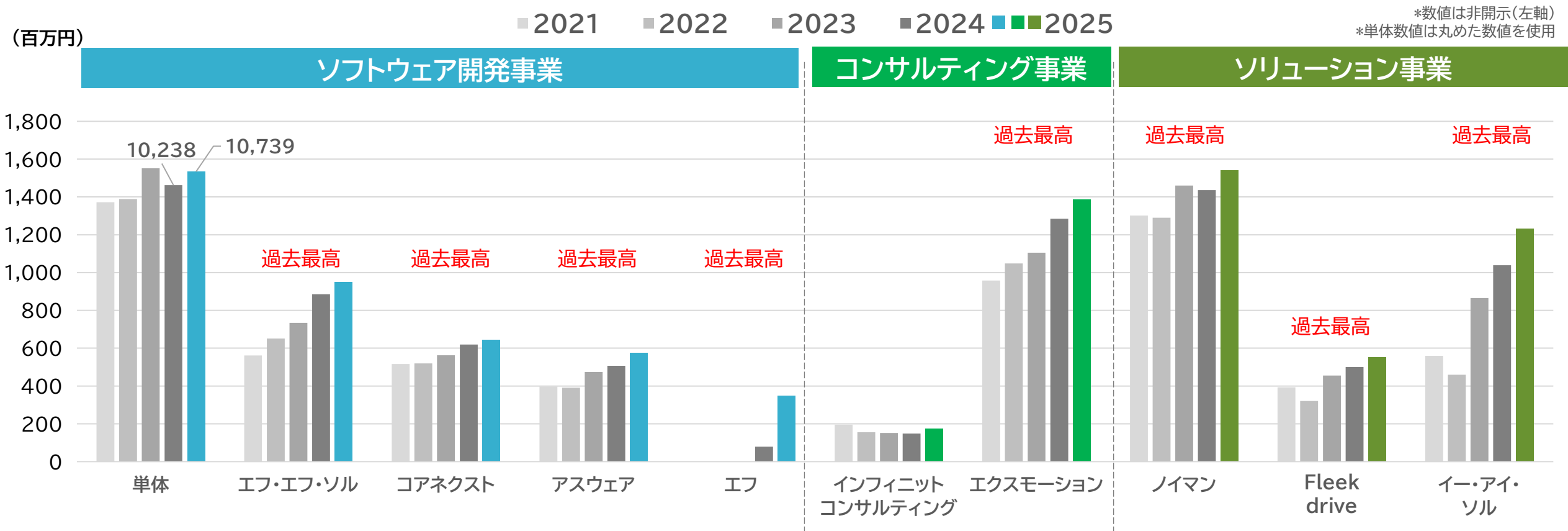
- ・好調な業績推移に伴い、昨年12月に通期計画を上方修正
- ・概ね修正後の予想どおりの数値となり、期初に想定した以上に収益性の改善が進んだ期となった

	2025/12期		達成率	(ご参考) 修正後予想
	通期計画	通期実績		
(単位:百万円)				
売上高	17,000	17,359	102.1%	17,580
売上総利益	4,200	4,268	101.6%	-
営業利益	1,200	1,397	116.4%	1,400
経常利益	1,200	1,413	117.8%	1,410
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	700	839	120.0%	830

グループ各社の長期業績推移(売上高一覧)

・旺盛な需要により、多くの子会社で増収増益、過去最高を達成

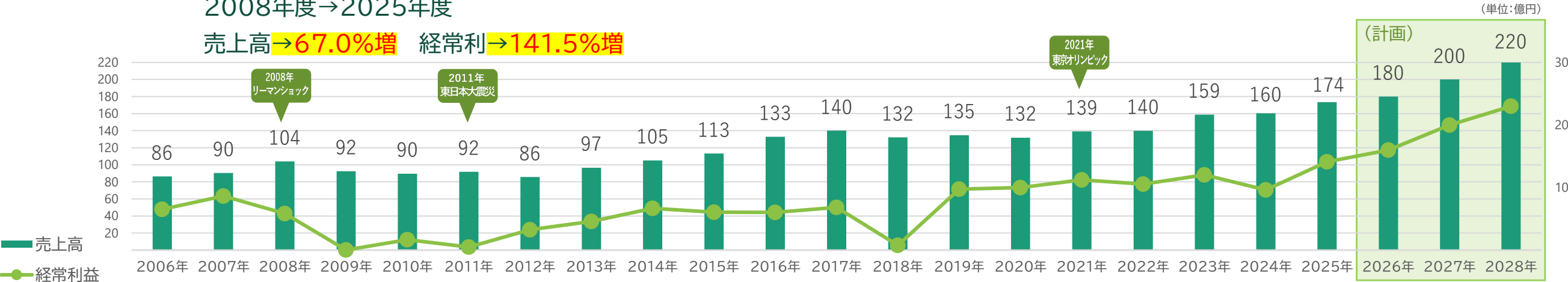
各子会社の売上高 5か年推移*



成長の軌跡

2008年度→2025年度

売上高→67.0%増 経常利→141.5%増

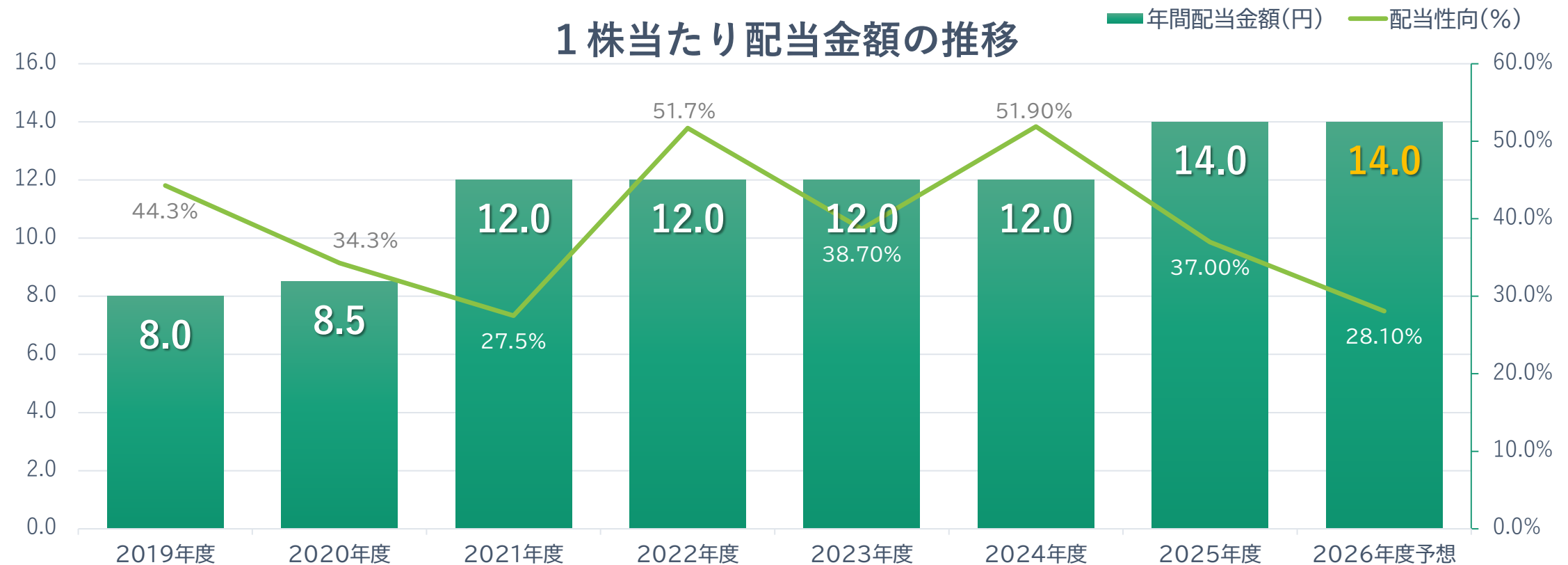


	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 計画	2027 計画	2028 計画
売上高 <small>(百万円)</small>	10,397	9,249	8,950	9,178	8,570	9,656	10,507	11,315	13,288	14,001	13,228	13,478	13,186	13,922	13,986	15,883	16,041	17,359	18,000	20,000	22,000
経常利益 <small>(百万円)</small>	585	2	166	49	325	459	667	607	604	683	78	975	999	1,123	1,056	1,202	962	1,413	1,600	2,000	2,300
当期純利益 <small>(百万円)</small>	115	△1,106	6	△154	184	269	414	300	363	411	147	567	593	1,060	564	753	562	839	1,000	1,300	1,500

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 計画	2027 計画	2028 計画
純資産 <small>(百万円)</small>	4,125	2,906	2,705	2,111	2,283	2,812	3,048	4,041	4,220	4,851	6,477	6,455	6,815	7,522	7,817	8,241	8,506	7,465	-	-	-
1株あたり 当期純利益 <small>(円)</small>	9.35	△90.13	0.51	△14.30	17.17	25.17	38.63	26.57	30.21	33.77	11.90	46.64	49.55	43.69	23.21	30.99	23.12	37.89	-	-	-
自己資本 当期純利益率 <small>(%)</small>	2.8	△31.6	0.2	△6.5	8.4	10.7	14.3	8.6	9.0	9.3	2.8	9.7	10.0	16.5	8.2	10.4	7.5	11.8	-	-	-
配当 <small>(円)</small>	10	-	5	5	5	5	5	5	8	8	15	16	17	12	12	12	12	14	-	-	-

株主還元方針

- ・25/12期は1株当たり配当額14.0円の予定
- ・今期も安定した株主還元の実施を図り、年間1株当たり配当金は前期と同額の14.0円の予想



※2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施

株主優待制度

- 多くの株主様のご要望を受け、国際大会で特A賞を受賞したブランド米を贈呈する株主優待を設定

対象となる株主様	基準日時点で1,000株以上の当社株式を保有されている株主様のうち、以下の条件に合致する株主様
優待の内容	<div>① 継続保有期間1年以上の株主様 「幽学の里米」コシヒカリ:5kg</div> <div>② 継続保有期間5年以上の株主様 「幽学の里米」コシヒカリ:10kg(5kg×2袋)</div>
開始時期	基準日:毎年6月末日
継続保有期間の判定方法	直近の基準日から遡り、各年の6月末および12月末日に同一株主番号で連続して1,000株以上の保有が確認できた株主様について、継続保有期間に応じた優待品を贈呈いたします

*詳細は2024年11月8日開示の[IRリリース「株主優待制度の再開に関するお知らせ」](#)をご確認ください



幽学の里米は農政学者の「大原 幽学」ゆかりの地である千葉県旭市の個人農家が栽培～精米～販売までを一貫して行っています



株主優待品「幽学の里米」のPR動画を制作しました。
<https://www.solxyz.co.jp/investor/incentives/u-gaku/>

「幽学の里米」の田植えから収穫までの育成過程を約2分にまとめてご紹介しています。移り行く季節の美しい田園風景とともに、「幽学の里米」が育まれる過程をぜひご覧ください。

中期経営計画

中計基本方針と成長戦略

中期計画の基本方針

経営基盤の強化

…フィージビリティスタディにもとづく経営資源の選択と集中により、成長分野の開発体制を強化

SIビジネスの競争力強化

…業種・業務特化による非価格競争力、開発拠点効率化による価格競争力の同時強化

ストック型ビジネスの強化

…FleekdriveやIoTソリューション等のストックビジネスを強化し、営業利益額で50:50の比率を目指す

海外マーケットの拡大

…ベトナムの自動車教習所向けソリューション展開を端緒に、海外マーケットへの製品・サービス展開を図る

今期以降、更に以下の3点に注力

IT人材確保のための人的投資

…課題である人材不足の早期補強へ向け、既存戦力の増強、新卒者採用などの人的投資を継続

新規事業への取り組み(自社プロダクトの開発)

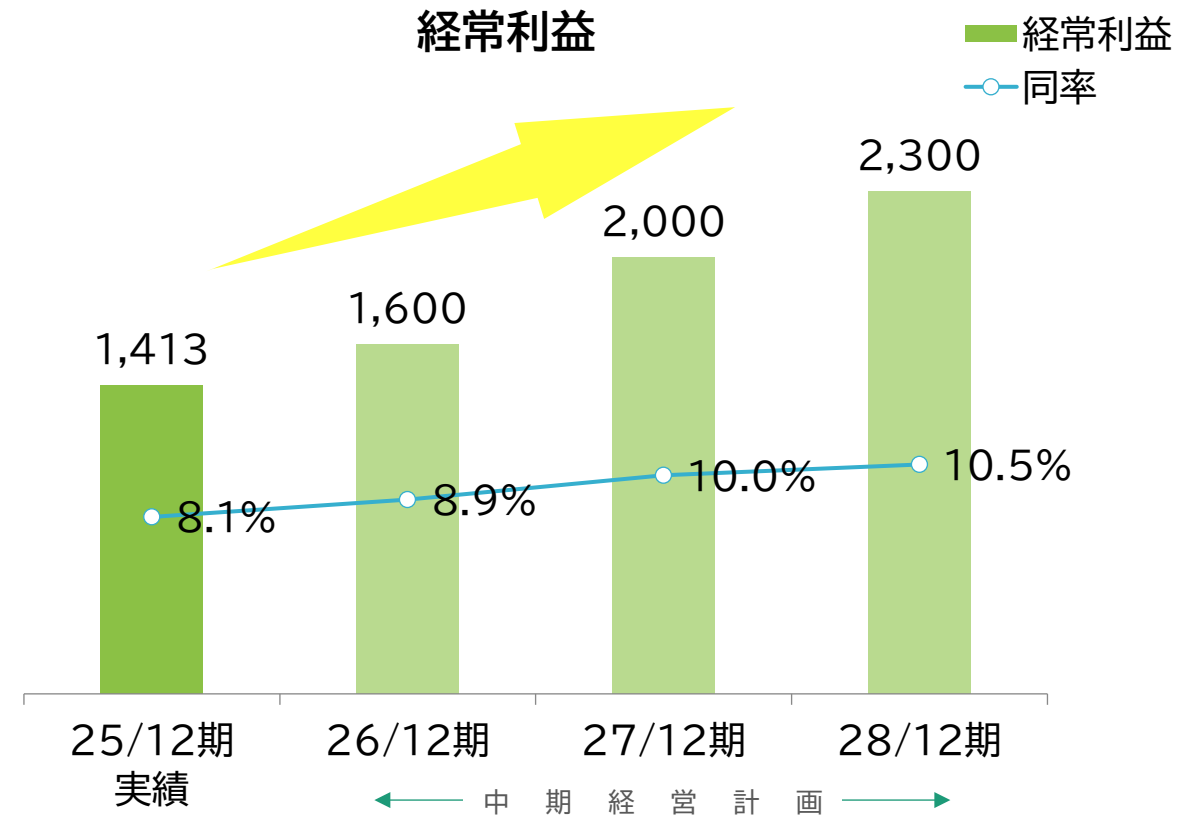
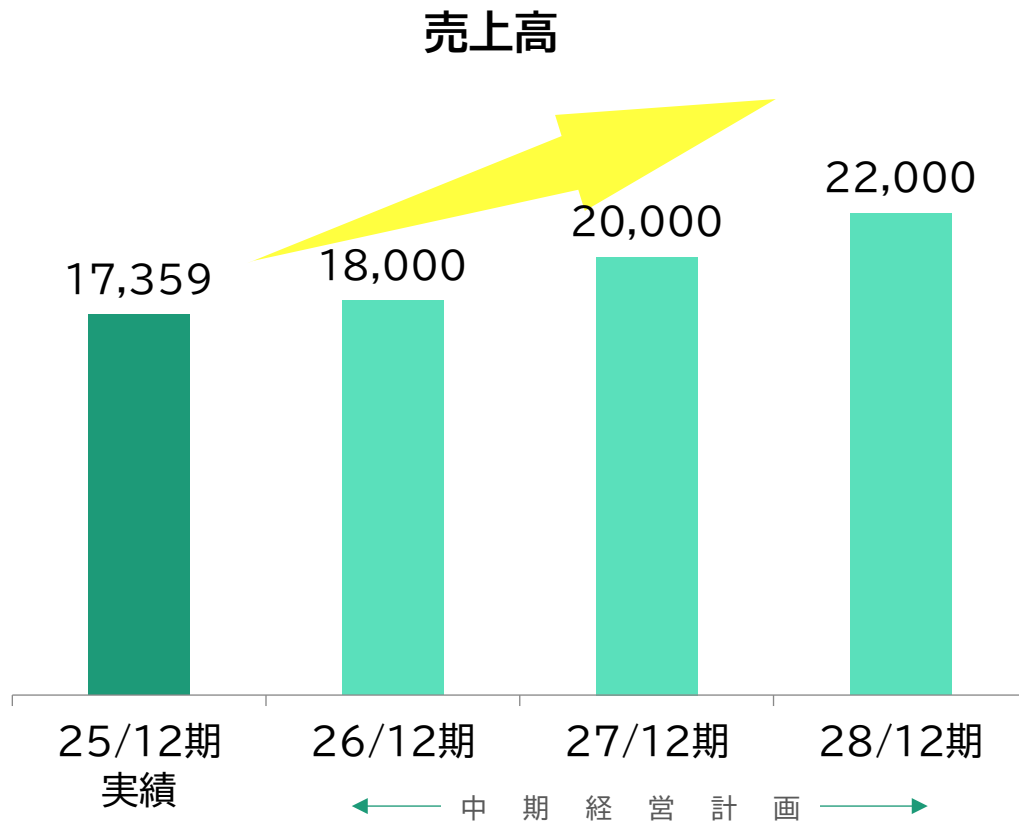
…Fleekdriveを筆頭に、自社プロダクトの開発を推進し、エンジニアの人数に依存しない収益体制の確立を図る

M&Aや業務提携等による事業規模の拡大

…人材補強、事業規模の拡大に向けて、自助努力だけでなく、M&Aや業務提携による短期の業容拡大も積極的に検討

中期計画目標数値

- ・足もとの旺盛な需要を踏まえ、売上高は前期の成長率を上回る前提へと変更(年間平均成長率で約8.2%)
- ・Fleekdriveが27/12期に営業利益ベースで黒字化となる見込みであることや、新たな自社プロダクトの開発、ソフトウェア開発事業の生産性向上などを通じ、27/12期に経常利益率10%の超過を目指す

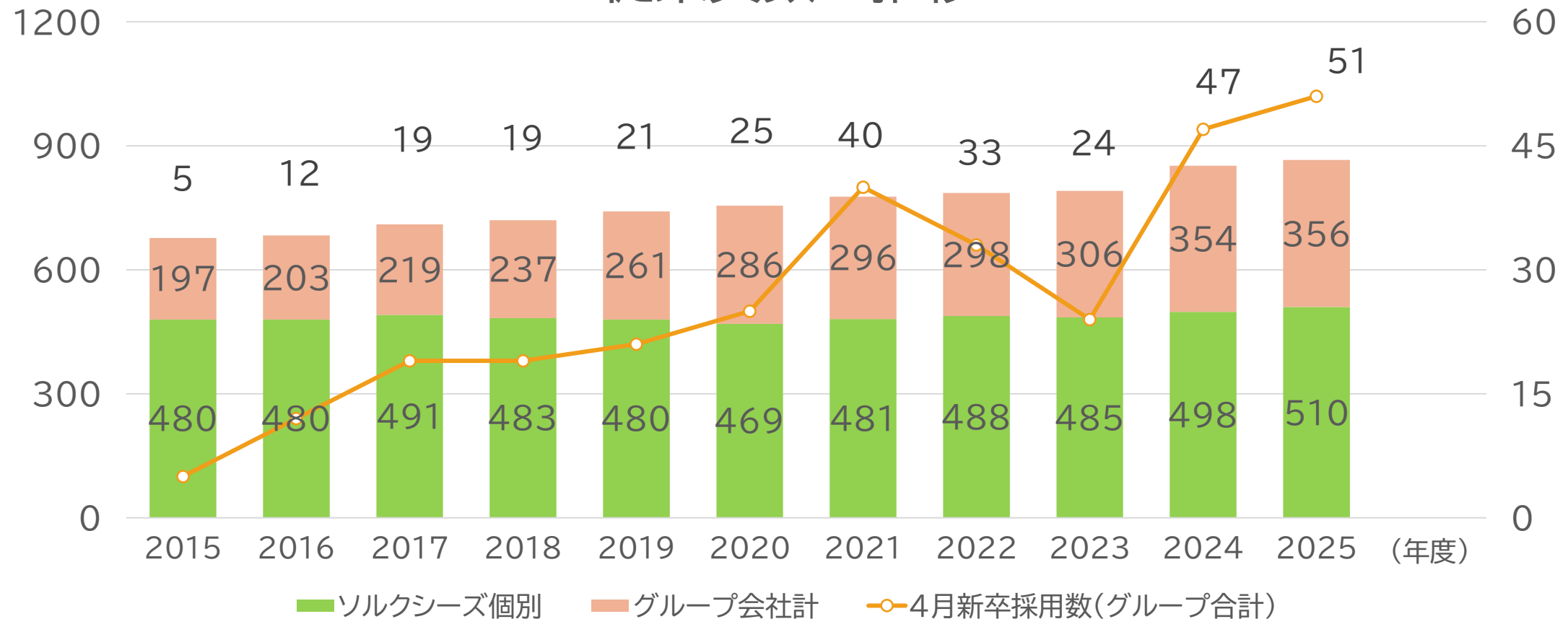


人材強化:採用者数の推移



- ・ 2024年度新卒採用数47名(本体36名、グループ11名)
- ・ **2025年度新卒採用数51名**(本体38名、グループ13名)

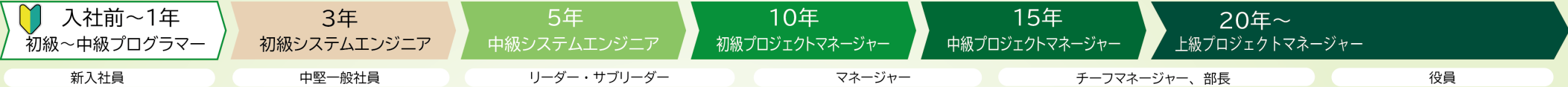
従業員数の推移



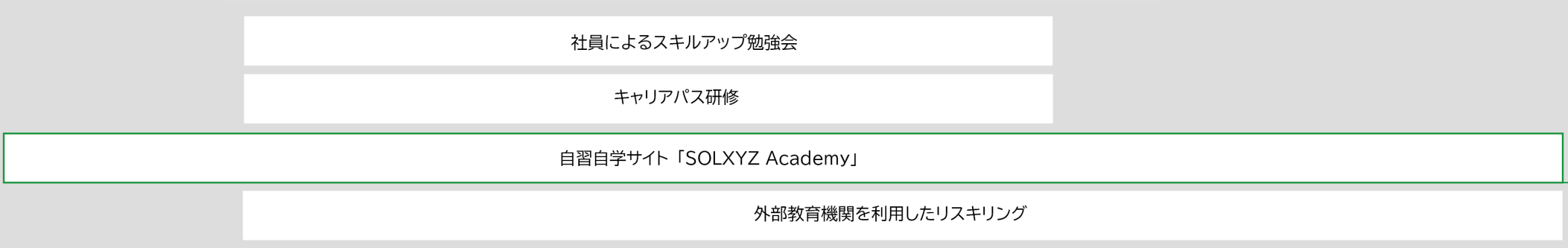
※2019年5月にFleekdriveを分社化、2024年にエフの子会社化した事による増減あり



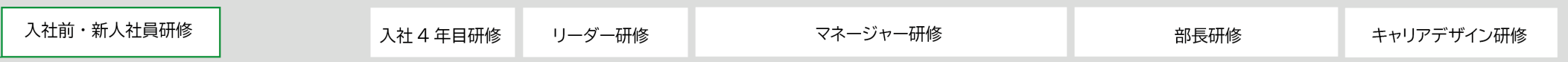
教育訓練体系図



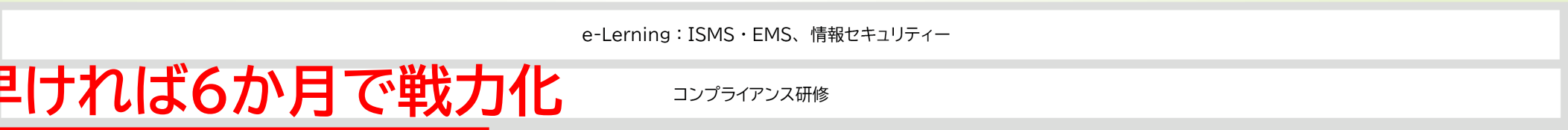
技術力育成



階層別育成

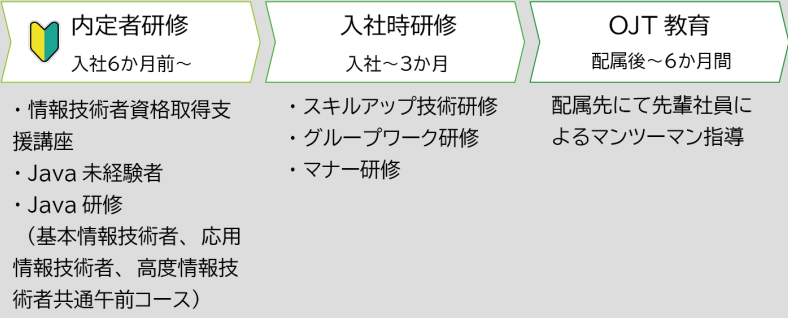


特別研修



早ければ6か月で戦力化

1年以上の充実した初期教育



自習自学サイト「SOLXYZ Academy」
独自のリスキリングシステム。PC と Web 環境のみで手軽に学習できる自学自習コース
利用者数：424 名
受講数：29,475 (2020 年 4 月開講以降、2026 年 2 月現在)
受講コース (一部抜粋)
・ コーディングエージェント利用方法
・ 生成 AI
・ Snowflake
・ Dify
・ 開発ツール・ユーティリティ
・ C# / .NET Core
・ ブロックチェーン
・ Amazon Web Service
・ Angular
・ Linux 基礎
・ モバイルアプリ開発

階層別研修や社員同士によるスキルアップ勉強会、外部教育機関など、多岐にわたる人材施策・育成プログラムを実施し、DX 人材の育成に積極的に取り組んでいます。特に、独自に運営するオンライン教育プログラム「SOLXYZ Academy」では、約1,600を超えるコンテンツを活用したリスキリングが可能。社員は ITトレンドや現場のニーズに即したプログラムを自分のペースで学習できます。

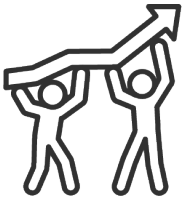
改めて、ソルクシーズグループの強み



SI事業は安定収益基盤を構築



FinTech/IoT/AI/CASE/クラウドに注力



航空・宇宙・防衛、生成AIなど、
新成長ワードに着手



「DXで日本のビジネスを導く会社」へ

APPENDIX

IRニュースやPR情報をメールで配信



企業情報 製品・サービス サステナビリティ 投資家・株主の皆様へ 採用情報 お問い合わせ

検索



ITを通じてよりよい社会の実現を目指して

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SDGsの取り組みを詳しく見る



SOLXYZ

IRニュース

一覧を見る

- 2025.02.19 **役員の異動に関するお知らせ** New
 役員の異動に関するお知らせ (120KB)
- 2025.02.10 **2024年12月期 決算短信と補足資料を掲載しました**
【連結】売上高 16,041百万円(前期比+1.0%)、営業利益 920百万円(同△19.6%) 経常利益 962百万円(同△20.0%)、親会社株主に帰属する当期純利益 562百万円(同△25.4%) 【単独】売上 [...]
- 2024.12.17 **役員の異動および人事異動に関するお知らせ**
 役員の異動および人事異動に関するお知らせ (132KB)

IR情報をメールでお知らせ [メール登録]

ソルクシーズニュース

- 2025.02.17 **〈株〉エクスマーショ
AIを活用した要件定義支援サービス「CoBrain」の提供開始** New
当グループ会社(株)エクスマーション(証券コード: 3157)が、AIを活用した要件定義支援サービス「CoBrain」における「Worldアドオン」の提供を開始しました。詳しくは、下記サイトをご覧ください。■エ [...]
- 2025.02.17 **3/1東京IPO主催「個人投資家向けオンラインセミナー」に出演します** New
当社の代表取締役社長 秋山 博紀は、2025年3月1日(土)に開催される東京IPO主催「個人投資家向けオンラインセミナー」に出演しますのでお知らせいたします。当日は、当社の成長戦略や強み、2024年12月決算概要など [...]
- 2025.02.17 **〈株〉日立ソリューションズ・クリエイト様より感謝状授与** New
当社は株式会社日立ソリューションズ・クリエイト様より、感謝状を授与いただきましたのでお知らせいたします。 2021年からスタートした当該再構築プロジェクトに上流工程から参画させていただき、昨年、無事に本番稼働を迎える [...]

TDNetに投稿した
IRニュースと
一部のPR情報を配信

IR情報をメールでお知らせ [メール登録]

Click!!

株式会社ソルクシーズ IRニュースメールのお申込み

[>>> 登録内容を変更される方はこちらから。](#)

当サイトの最新のニュースリリース、IR関連資料、説明会などのプレゼンテーションの情報を、ご登録の皆様に電子メールにてお知らせいたします。
(メールの配信は株式会社フィナンテックが運営する「IR STREET」が代行します。)

メールアドレス

お申込み

ご登録にあたっては、以下のメール会員規約、および、個人情報利用目的にご同意ください。

1. 本規約は、株式会社フィナンテック(以下「当社」という。)が提供する企業IR情報サービスを、メール会員(以下、会員という)が利用するにあたっての一切のことについて取り決めたものです。

2. 当社は、会員の了承を得ることなく、この規約を変更することがあります。この場合、当サイトのご利用条件は、変更後の規約によるものとします。変更後の規約については、当社がネット上に表示した時点より、効力を生じるものとします。

3. 会員登録は無料ですが、本規約に同意していただく必要があります。

4. サービスを受けるには、端末等設備の環境は会員が整えるものとします。

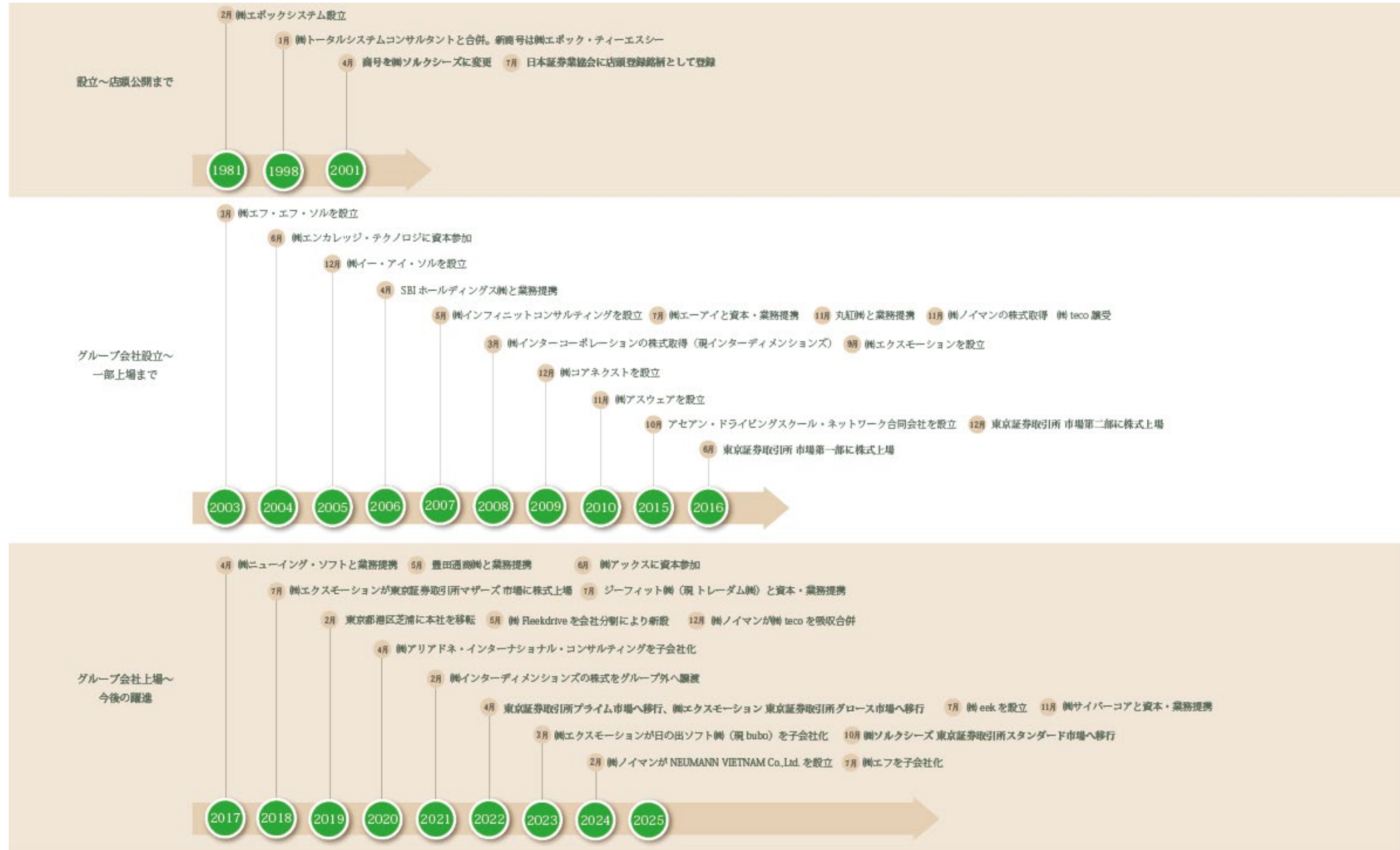
5. 会員は本規約を誠実に遵守するものとします。

☐ 同意する ☒ 同意しない

ご登録いただいたメールアドレスの管理はすべて 株式会社フィナンテックとなります。また、ご登録いただいた情報は、「IR STREET」のIR情報配信以外には利用されません。

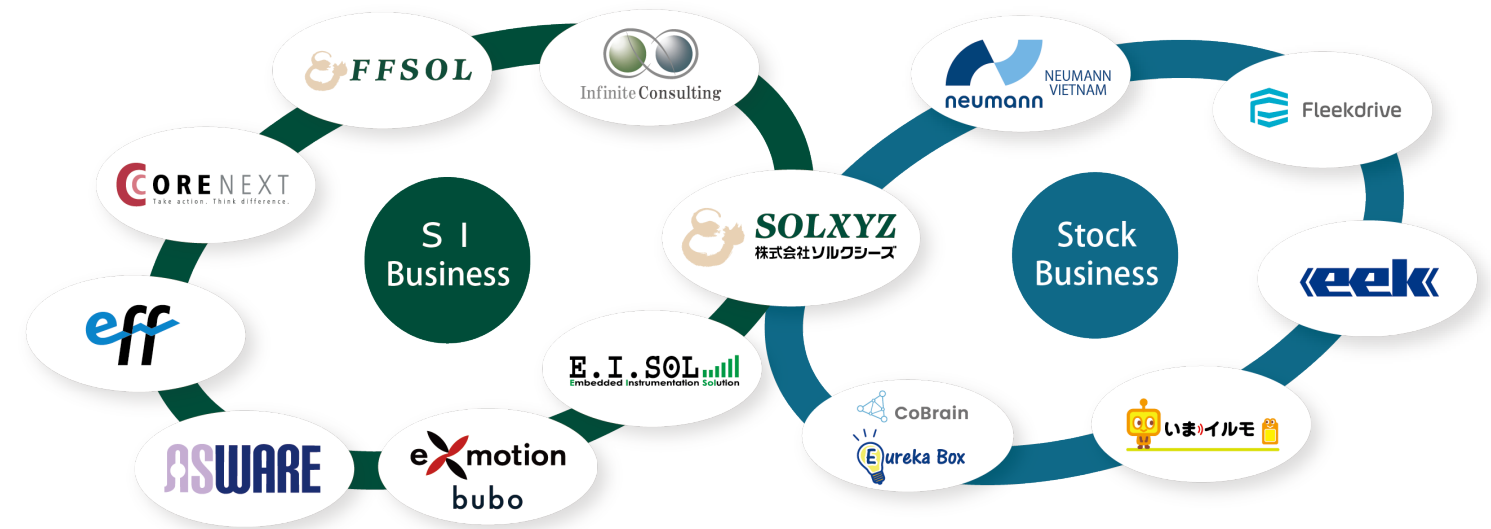
お問い合わせ先: ir-news@mail@irstreet.com

COPYRIGHT (C) 2000 - 2024 IR STREET.COM All rights reserved.



ソルクシーズグループ一覧

ソルクシーズグループは
SIビジネスとストックビジネスの両輪で
お客様のニーズに最適な
ソリューションをご提供します



株式会社ソルクシーズ

各業種に特化したITサービスとソリューションの提供

- 証券、信販・クレジット、生損保
- 情報・通信、メディア、製造、流通
- 官公庁
- セキュリティサービス



株式会社インフィニットコンサルティング

システムの企画・提案に関するコンサルティング、システムマネジメント支援

- 銀行、証券、信販・クレジット
- 情報・通信、メディア、製造、流通



株式会社エフ・エフ・ソル

銀行を中心としたソフトウェア受託開発事業、オープン系パッケージソフトの開発・販売

- 銀行・信用金庫



株式会社 コアネクスト

投信・投資顧問会社向けのシステム開発、コンサルティングサービス

- 投信・投資顧問、J-REIT



株式会社 エフ

金融・証券業界向けの市場系フロントシステム・サービスの提供

- 証券
- 情報・通信



株式会社 アスウェア

ICTインフラ分野のコンサルティングから提案・設計・構築まで支援

- 情報・通信



株式会社 エクスモーション

組込システムの設計支援を中心とした実践型コンサルティングサービスや生成AIサービスを提供

- 製造（自動車・OA機器）



株式会社bubo

ソフトウェアテスト請負・技術者派遣・コンサルティング

※エクスモーションの100%子会社



株式会社 イー・アイ・ソル

組込・制御・計測系を中心としたソフトウェア受託開発、ソリューションの開発・販売

- 製造
- 官公庁
- 航空・宇宙・防衛



株式会社 ノイマン
NEUMANN VIETNAM Co., Ltd

自動車教習所向け効果測定や学科学習システム、基幹システムの開発・販売。学生向けeラーニングシステムの開発・販売

- 自動車教習所
- 学習塾



株式会社 Fleekdrive

企業向けオンラインストレージサービス及び、クラウド帳票サービス

- 各種企業



株式会社 eek

企業向けeスポーツコンサルティング業務、eスポーツアスリートエージェンシー業務

- 専門学校・教育機関
- 各種企業



いまイルモ

一般消費者及び施設向けの複数センサーによる見守りシステムの企画・製造・販売

- 一般家庭、介護施設



CoBrain

生成AIを活用して要求仕様の作成とレビューを支援する要求仕様AI添削ソリューション

- 製造（自動車・OA機器）



Eureka Box

ソフトウェア開発現場の人材育成や技術定着を目指す、総合学習&実践プラットフォーム

- 製造（自動車・OA機器）



免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、当資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら、実際には通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、当資料記載の業績見通しとは異なるリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的開示に努めてまいります
が、当資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行わないようお願いいたします。

【本資料へのお問い合わせ先】

株式会社 ソルクシーズ 経営企画室 市川

E-mail: ir-post@solxyz.co.jp

Tel: 03-6722-5011 Fax: 03-6722-5021

<https://www.solxyz.co.jp>



SOLXYZ

DXで日本のビジネスを導く会社へ

SOLXYZとは究極（XYZ）の問題解決（Solution）を
提供したいという願いを込めた社名です。
お客様、株主様をはじめとする全てのステークホルダーの期待に応え、
半世紀、100年、そして1000年先も愛され続ける
「愛と夢のある企業」を目指します。

<https://www.solxyz.co.jp>